

令和7年度一般会計補正予算(第7号)

補正予算規模一般会計: △2,398 万円

市民保健センターにおいて、全館空調設備の老朽化により、施設全体の空調効果が低下していることから、令和8年度の夏期までに施設環境の改善を図る必要が生じ、空調設備の更新を優先的に取り組むことから、今年度当初予算に計上している同センターの老朽化による外壁等の改修に向けた実施設計費用の予算執行を見送るため減額し、空調設備更新に要する費用及び設置後の保守に係る費用について、令和17年度までを期限として、債務負担行為を設定します。

【1】 予算規模

(単位:千円)

区分	補正前予算額	補正額	補正後予算額
一般会計予算(第7号)	80,395,426	△23,980	80,371,446

【2】 一般会計補正予算(第7号)の内訳

歳入

(単位:千円)

款	項	補正前の額	補正額	補正後の額
1 繰入金		2,224,481	△2,580	2,221,901
	1 繰入金	2,224,481	△2,580	2,221,901
2 市債		6,943,000	△21,400	6,921,600
	1 市債	6,943,000	△21,400	6,921,600
補正されなかった款に係る額		71,227,945	—	71,227,945
歳入合計		80,395,426	△23,980	80,371,446

歳出

(単位:千円)

款	項	補正前の額	補正額	補正後の額
1 衛生費		4,952,727	△23,980	4,928,747
	1 保健衛生費	2,726,661	△23,980	2,702,681
補正されなかった款に係る額		75,442,699	—	75,442,699
歳出合計		80,395,426	△23,980	80,371,446

補正予算の概要

◎守口市一般会計補正予算（第7号）

（単位：千円）

合計△23,980

1. 歳出予算の補正

（1） 市民保健センター改修事業

△23,980

・市民保健センターにおいて、全館空調設備の老朽化により、施設全体の空調効果が低下していることから、令和8年度の夏期までに、施設環境の改善を図る必要が生じ、空調設備の更新を優先的に取り組むことから、今年度の当初予算に計上している同センターの老朽化による外壁等の改修に向けた実施設計費用の予算執行を見送るため減額し、空調設備更新に要する費用及び設置後の保守に係る費用について、令和17年度までを期限として、債務負担行為を設定します。

2. 債務負担行為の補正（追加）

（1） 市民保健センター空調設備等整備業務委託事業

・1 歳出予算の補正（1）に伴い追加します。

① 期 間：令和17年度まで ②限度額：875,842 千円